

ノ間ニ流血ノ自兵戦ガ行ハレタ。其時二十八名ガ逮捕サレタ。二月二十八日埼玉縣吉見村ニ於テ農民大會ガ組織サレ、官憲トノ衝突チ十二名ノ活動家ガ捕縛ニ至ツタ。

コノ種ノ事實ヲ舉ゲレバ限リガナイ。併シ引用シタ事實ダケデモ日本農民大衆ノ成長シツツアル國争、益々鋭イ、益々組織サレタ革命的形態ヲトリツツアル國争ヲ充分雄辯ニ物語ツテキル。農民ノ基本的大衆ガコレ以上我慢ノ出来ナイ状態ニオカレ、彼等ガ地主ト警察支配トニ對スル積極的國争ニ邁リ立テラレテキルコトニ就テハ、支配的官僚ノ一代表者、前蔵相(暗殺サレタ)井上ノ聲明ニヨツテ判斷スル事ガ出来ル。彼ハ一九三一年二月ニ來ルベキ革命ニ對シテ動物的恐怖ヲ示シ乍ラ、次ノ様ニ聲明シタ

「今日マデ日本資本主義ノ最モ價值アル搾取ノ源泉デアツタ農民大衆、日本資本主義ガ國際競争ニ於ケルソノ主要ナ武器トシテ低廉ナ勞働ヲ引キ出シテキタ農民大衆ハ彼局狀ニアル。」

農民ハ反戰運動ニ益々大衆的ニ參加シ始メテキル。例ヘバ、富山縣

既ニ昨年九月十七日及二十二日ニ六ヶ村デ農民大會ガ開カレ、帝國主義戦争反對、對滿干涉反對ノ決議ヲ採用シタ。又同様ナ反戰決議ガ一九三一年十月岐阜縣デ左翼農民組織縣議デ採用サレタ。全年十一月富山縣蓮屋村デ反戰集會ガ開カレ、ソレニハ五百名余ノ農民ガ参加シ、終リニ反戰デモトナツタ。官憲ト衝突シタ時、示威者達ハカウ叫ンダ

「サツエート政府ガ出来タ時ニハ、貴様タチ、警官ヤ○○主義者ハ生カシテ置カナイゾ」官憲ハ大衆的ナ警察襲撃ヲ怖レテ、翌日前夜ニ逮捕シタ五名ノ農民ヲ釋放シタ。滑川、大澤野ノ諸町村ニ行ハレタ反戰デモモ同ジ時ノ出来事デアツタ。

併シ威モ注意スベキコトハ、日本軍隊ヘノ反絶對主義的氣分ノ浸透兵士水兵大衆間ノ威モ重大ナ動搖ノ開始デアル。コレラノ過程ノスベテノ意義ヲ評價スル爲ニハ軍隊内ノ權威、規律及ビ士氣ノ維持ノタメニ日本支配階級ニヨツテ系統的ニ施行サレタ來タ特別ナ方策ヲ想起シソレテ中國ニ於ケル軍事行動ノ最初カラ日本軍隊内ニ起ツタ反戰行動